財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

- (1)有価証券の評価基準及び評価方法 時価のあるもの・・・・決算日の市場価格に基づく時価法。
- (2)固定資産の減価償却方法 有形固定資産・・・・・定額法によっている。
- (3)引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、貸倒懸念債権等特定の債権について、個別に回収可能性を検討し、回収不能 見込額を計上している。

賞与引当金

職員の賞与の支給に備えるため、支給見込み額のうち当期に帰属する額を計上している。

退職給付引当金

職員の退職金の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額(普通退職)に相当する金額を計上している。

(4)消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目			前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産						
普通預金			20,315	0	0	20,315
投資有価証券			869,748,208	31,333,866	57,645,523	843,436,551
	小	計	869,768,523	31,333,866	57,645,523	843,456,866
特定資産						
退職給付引当資産			6,685,960	3,621,615	446,830	9,860,745
受入保証金引当資産			57,575,034	0	0	57,575,034
YBIC設備等更新積立資産			202,550,326	58,593,689	0	261,144,015
YBIC修繕積立資産			38,214,654	15,000,000	0	53,214,654
建物			666,292,809	0	28,952,709	637,340,100
建物附属設備			87,067,973	0	52,268,660	34,799,313
工具、器具及び備品			125,643	1,934,900	206,423	1,854,120
	小	計	1,058,512,399	79,150,204	81,874,622	1,055,787,981
	合	計	1,928,280,922	110,484,070	139,520,145	1,899,244,847

[※]上記表中において YBIC:横浜バイオ産業センター を示す。以降同様とする。

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目			当期末残高	(うち指定正味 財産からの充 当額)	(うち一般正味 財産からの充 当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産						
普通預金			20,315	11,419	8,896	-
投資有価証券			843,436,551	840,091,469	3,345,082	_
	小	計	843,456,866	840,102,888	3,353,978	-
特定資産						
退職給付引当資産			9,860,745	_	_	9,860,745
受入保証金引当資産			57,575,034	_	_	57,575,034
YBIC設備等更新積立資産			261,144,015	0	261,144,015	_
YBIC修繕積立資産			53,214,654	0	53,214,654	_
建物			637,340,100	216,174,079	421,166,021	_
建物附属設備			34,799,313	1,213,786	33,585,527	_
工具、器具及び備品			1,854,120	_	1,854,120	_
	小	計	1,055,787,981	217,387,865	770,964,337	67,435,779
	合	計	1,899,244,847	1,057,490,753	774,318,315	67,435,779

4 担保に供している資産

該当なし。

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
特定資産			
建物	1,071,524,176	434,184,076	637,340,100
建物附属設備	889,829,244	855,029,931	34,799,313
工具、器具及び備品	3,457,700	1,603,580	1,854,120
小言	1,964,811,120	1,290,817,587	673,993,533
その他固定資産			
工具、器具及び備品	1,134,674	1,053,821	80,853
工具、器具及び備品(法人)	1,714,200	1,284,245	429,955
小言	2,848,874	2,338,066	510,808
合 計	1,967,659,994	1,293,155,653	674,504,341

6 保証債務等の偶発債務

該当なし。

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金						
(公財)木原記念横浜生命科 学振興財団補助金	横浜市	0	42,151,249	42,151,249	0	-
令和5年度 LIP. 横浜中小企業・スタートアップ等支援事業費補助金令和5年度中小企業経営支援等対策費補助金(成長型	横浜市	-	40,381,526	40,381,526	0	-
中小企業等研究開発支援事業)	関東経済産業局	-	38,688,342	38,688,342	0	-
地域企業立地促進等共用施 設整備費補助金	関東経済産業局	244,242,614		27,249,969	216,992,645	
, ,	計	244,242,614	121,221,117	148,471,086	216,992,645	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

	(十二:13)
内 容	金額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	27,268,169
計	27,268,169

9 関連当事者との取引の内容 該当なし。

10 重要な後発事象

該当なし。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載しているため内容の記載を省略する。

2. 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加額	当期》	期末残高	
17 🗆	粉日次同	当 为恒加银	目的使用	その他	州小 汉同
貸倒引当金	35,240,409	0	0	6,838,371	28,402,038
賞与引当金	3,177,307	2,754,801	3,177,307	0	2,754,801
退職給付引当金	6,685,960	3,621,615	446,830	0	9,860,745

[※]注1 貸倒引当金の「当期減少額」の「その他」6,838,371 円は、債権回収に伴う戻入額である。

財産目録 令和 6年 3月31日現在

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団

		•	(単位:円)
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金預金			227, 726, 626
現金	 手元保管	運転資金	66, 787
			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
預金	普通預金	運転資金	227, 659, 839
	横浜銀行(新戸塚支店)		196, 486, 571
	横浜銀行(川崎支店)		27, 891, 775
	横浜信用金庫(本店)		53, 157
	三菱UFJ銀行(横浜支店)		3, 228, 336
未 収 金	二叉010銀行(模///文////		50, 485, 379
木 収 並	# v + # v + + + **		
	横浜市・横浜市立大学	未収地方公共団体受託費	3, 748, 250
	国	未収国庫補助金	38, 688, 342
	YBICテナント他	YBIC事業 未収光熱水費テナント負担分他	8, 048, 787
未 収 収 益	みずほ証券横浜支店他	未収基本財産受取利息	2, 496, 978
前 払 費 用	横浜銀行川崎支店等	長期借入金前払利息等	3, 050, 322
流動資産合計	INTERNATION OF THE STATE OF	ZWILL VIEW IN IN THE VI	283, 759, 305
	Т	T	۲۵۵, ۲۵۶, ۵۷۵
(固定資産)			040 450 000
基本財産		, <u></u>	843, 456, 866
預金		公益目的保有財産であり、運用益を	20, 315
	普通預金	公益目的事業の財源として使用	20, 315
	横浜銀行(新戸塚支店)		11, 419
	三菱UFJ銀行(横浜支店)		8, 896
】 投资有価証券	二支(10) 域门(模点文档)	公益目的保有財産であり、運用益を	843, 436, 551
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	同体	公益目的事業の財源として使用	
	国債	五血目的事業の別派として 反 加	840, 091, 469
	みずほ証券(横浜支店)		323, 521, 960
	野村證券(横浜支店)		375, 943, 599
	SMBC日興証券(横浜支店)		101, 623, 960
	大和証券(横浜支店)		39, 001, 950
	地方債		3, 345, 082
14 de 25	三菱UFJモルガンスタンレー証券(横浜支店)		3, 345, 082
特 定 資 産			1, 055, 787, 981
退職給付引当資産	普通預金	退職金の支払いに備えた引当資産	9, 860, 745
	横浜銀行(新戸塚支店)		9, 860, 745
受入保証金引当資産	普通預金	YBICテナントからの受入保証金の返	57, 575, 034
	横浜銀行(新戸塚支店)	還に備えた引当資産	57, 575, 034
YBIC設備等更新積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に定める設備等の	261, 144, 015
10.000㎞ 可入机设立尽压		更新に充てるために保有する資産取	261, 144, 015
	横浜銀行(新戸塚支店)	得資金	ZUI, 144, UID
	l		
YBIC修繕積立資産	普通預金	YBIC長期修繕計画に基づく修繕を実	53, 214, 654
	横浜銀行(新戸塚支店)	施するために保有する特定費用準備	53, 214, 654
		資金	
建物	横浜市鶴見区末広町1-6	公益目的保有財産であり、公益目的	637, 340, 100
	YBIC(2階建、延べ床面積5,924㎡)	事業に使用	22., 2.0, 100
建物附属設備	(Era 人	公益目的保有財産であり、公益目的	34, 799, 313
上	VDIO	本価目的保有財産であり、公価目的 事業に使用	34, <i>1</i> 99, 313
	YBIC		
工具、器具及び備品		公益目的保有財産であり、公益目的	1, 854, 120
	YBIC	事業に使用	
その他固定資産			32, 325, 035
工具、器具及び備品			510, 808
HE 2 CO MILLER	YBIC	公益目的保有財産であり、公益目的	80, 853
	1010	事業に使用	00, 000
	\		400 055
	法人	管理業務に使用	429, 955

			(単位:円)
貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
電話加入権	NTT 3回線分	管理業務に使用	293, 384
出 資 金	横浜信用金庫(本店)	口座開設のための出資金	10, 000
長期未収金	YBICテナント	YBIC賃料・共益費等	56, 804, 077
長期前払費用	東京海上日動火災保険(株)	YBIC火災保険等	3, 108, 804
貸 倒 引 当 金		長期未収金に対する引当金	△ 28, 402, 038
固定資産合計			1, 931, 569, 882
資産合計			2, 215, 329, 187
(流動負債)			
一年以内返済予定長		公益目的事業に供する資産購入のた	61, 853, 426
期 借 入 金	横浜銀行(川崎支店)	めの借入金等	33, 582, 000
	横浜市		28, 271, 426
未 払 金			23, 273, 645
	横浜市・社会保険事務所等	未払法定福利費等人件費	6, 165, 354
	横浜市	受取補助金精算金	3, 540, 297
	東京電力エナジーパートナー、横浜市水道局	未払光熱水費	4, 578, 381
	学術賞受賞者	未払学術賞賞金	2, 000, 000
	国・地方公共団体	未払消費税等	3, 554, 800
	YBIC事業委託先等	未払委託費等	3, 434, 813
未 払 費 用	社会保険事務所等	賞与引当金に対応する未払法定福利費	421, 708
前 受 収 益	YBICテナント	YBIC賃料・共益費	11, 284, 284
預 り 金	職員等	源泉所得税、住民税等	471, 216
賞 与 引 当 金	職員	賞与の支払いに備えた引当金	2, 754, 801
流動負債合計			100, 059, 080
(固定負債)			
長期借入金		公益目的事業に供する資産購入のた	763, 321, 016
	横浜銀行(川崎支店)	めの借入金等	738, 771, 000
	横浜市		24, 550, 016
退 職 給 付 引 当 金	職員	退職金の支払いに備えた引当金	9, 860, 745
受 入 保 証 金	YBICテナント	YBICテナントからの受入保証金	57, 575, 034
固定負債合計			830, 756, 795
負債合計			930, 815, 875
正味財産			1, 284, 513, 312

監査報告書

令和6年5月30日

公益財団法人 木原記念横浜生命科学振興財団 理事長 大野 泰雄 殿



私監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の 執行を監査しました。その方法及び結果について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

私監事は、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行 状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務 及び財産の状況を調査しました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告に ついて検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類 (貸借対照表及び正味財産増減計算書)及びその附属明細書並びに財産目録について検 討しました。

2 監査意見

- (1) 事業報告等の監査結果
- 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な 事実は認められません。
- (2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。